

第50回 岡崎市小中学校 技術・家庭科作品展

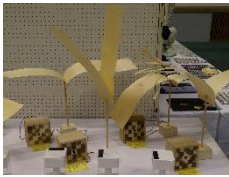
- 1 趣 旨 ・児童生徒にもものづくりの楽しさや喜びを伝え、相互に学び合う場とする。
・家庭科、技術・家庭科の学習について、広く市民に紹介する場とする。
- 2 期 日 令和5年10月14日（土）9時～17時
15日（日）9時～13時
- 3 会 場 岡崎中央総合公園武道館
（「理科作品展」・「造形おかざきっ子展」と同日開催）
- 4 テーマ 『「技術」「家庭」はいつも私たちのそばに』
- 5 内 容 ★は令和4年度から、◆は令和5年度からの変更点
 - (1) 技術・家庭科作品展の新テーマ
◆新テーマ『「技術」「家庭」はいつも私たちのそばに』
 - (2) 市内小学校家庭科の授業で製作した作品を全校展示
◆小学校全校展示（令和4年度まで小学校隔年展示 小学校作品約400点予定）
 - (3) 市内中学校技術・家庭科の授業や部活動で製作した作品を展示
★学校ブロック展示（中学校作品約800点予定）
 - (4) 体験コーナー
◆体験コーナー「トイドローンを操縦しよう」 翔南中マルチメディア部協力
 - (5) 愛教大附属特別支援学校の作品展示（令和4年度は、附属小、附属中の展示なし）
- 6 表 彰 出品者へ「入選」の賞状
- 7 準備・片付け（準備は全中学校技術・家庭科部員、片付けは、技術・家庭科主任で行う）
 - (1) 準備 10月13日（金）・会場設営・作品搬入・作品展示
 - (2) 片付け 10月15日（日）・作品撤去・会場解体・パネル搬出・作品搬出
- 8 その他
 - (1) 現職研修委員会 家庭、技術・家庭部会ホームページによる情宣
 - (2) 岡崎市内全校児童・生徒へチラシの配付←理科部会と合同
 - (3) 愛産教、三教研、OB等各関係者への案内ハガキの送付
 - (4) 本年度の技術・家庭科作品展の特徴を報道機関へ紹介
 - (5) 令和5年度の特徴・展示方法の工夫点

- ・ 参観者が見やすいように、**学校ブロック**ごとに全小中学校の作品を展示
- ・ 各校の作品の**製作過程が分かるプレゼンテーション**を準備し、各ブロックのタブレット画面に投影
- ・ 入り口のコーナーに、作品展のあゆみや代表作品の展示、製作過程等が分かるパワーポイントの投影
- ・ 会場規模に合わせて参観者に見やすい形となるように、出品作品数を各クラス3名となるように設定

・各ブロックの出品作品

Aブロック

甲山・葵・常磐



振動スピーカーを活用した音響

Bブロック

美川・東海・河合・額田



オリジナルTシャツ

Cブロック

南・竜海・城北



欠き継ぎをいかしたスツール

Dブロック

岩津・北・新香山



オリジナルハーフパンツ

Eブロック

福岡・竜南・翔南



木製アタッシュケース

Fブロック

矢作・矢作北



オリジナルトートバッグ

Gブロック

六ツ美・六ツ美北



木製ケース

Gブロック

附属特別支援



木製スタンド

・小学校の作品



中学校代表作品コーナー

